

ヒト iPS : HPS0331 610B1

- (1) 利用者は、学術機関に所属している者に限る。
- (2) 利用者は、本件リソース及び本件リソースからその性質の同一性を保つか否かにかかわらず複製又は増殖された細胞の所有権が京都大学に属することを確認する。
- (3) 利用者は、本件リソースの使用にあたり、次の事項を行なってはならない。
 - ① ヒト iPS 細胞を使用して作成した胚の人又は動物の胎内への移植その他の方法によりヒト iPS 細胞から個体を作成すること。
 - ② ヒト胚へヒト iPS 細胞を導入すること。
 - ③ ヒト胎児へヒト iPS 細胞を導入すること。
 - ④ ヒト iPS 細胞から作成された生殖細胞を用いてヒト胚を作成すること。
 - ⑤ 遺伝子多型解析等の疫学研究を行わないこと。
- (4) 利用者は、本件リソースを理研BRCの生物遺伝資源提供同意書に記載された学術研究課題(以下、「当該研究課題」という)以外に利用してはならない。当該研究課題が、生殖細胞作成研究に該当する場合、利用者は、「ヒト iPS 細胞又はヒト組織幹細胞からの生殖細胞の作成を行う研究に関する指針」に定められた事項を遵守しなければならない。
- (5) 利用者は、本件リソースを利用して当該研究課題を実施する際、第三者との共同で行う場合には、京都大学から事前に書面による承諾を得るものとする。
- (6) 利用者は、本件リソース及び本件リソースから分化誘導された細胞について、それを営利目的(営利機関との共同研究及び営利機関との委受託研究等も含む)で使用する場合には、京都大学から事前に書面による承諾を得るものとする。
- (7) 利用者は、本件リソースを自ら取り扱うほか、自らの指導下にある者(本研究者の研究室に所属する教職員、研究員、実験補助者、大学院生、及び学生等)にのみ利用者が所属する機関内で取り扱わせることができるものとし、その他の第三者(利用者が所属する機関が、外部機関より受け入れた者を含む)への分配・譲渡、およびその者に取り扱わせることはできない。
- (8) 利用者は、本件リソースを使用して得た研究成果を文書又は電子データで公表する場合、その写しを京都大学に送付する。

京都大学連絡先
国立大学法人京都大学 iPS 細胞研究所
知財契約管理室
E-mail: cira-keiyaku@cira.kyoto-u.ac.jp
FAX: 075-366-7023
ホームページ: <http://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/index.html>
- (9) 本件リソースの提供に伴い、京都大学のいかなる特許、特許出願、営業秘密その他の財産権について、ライセンス又はその他の権利を、利用者に与えるものではない。また、京都大学が有するいかなる特許についての商業目的での使用について、ライセンス又はその他の権利は一切付与されるものではないことを確認する。
- (10) 本同意書に基づき利用者が本件リソースの使用のもとに得た知的財産権につき、利用者は京都大学による当該知的財産権の学術研究目的での使用を許諾し、当該知的財産権を行使しない。
- (11) 京都大学は利用者に対し、本件リソース及び本件リソースから派生したいかなる細胞の効果、非毒性、安全性、使用の適性、知的財産権の非侵害その他本件リソースの提供、輸送、保管、使用、若しくは廃棄にかかる一切の事項について、何ら保証を行なわないことを確認する。万が一、その提供又は使用を通じて利用者に何らかの損害が発生した場合であっても、京都大学はその責任を負担せず、利用者自ら解決する。
- (12) 利用者は、研究成果の公表にあたって、寄託者の指定する次の文献を引用する。

An Efficient Non-viral Method to Generate Integration-Free Human iPS Cells from Cord Blood and Peripheral Blood Cells. (Stem Cells. 2012 Nov 29. doi: 10.1002/stem.1293.)
- (13) 利用者は、本件リソースが外来性の遺伝子を導入する過程を経て作製されたものであることを確認し、本件リソースの生物個体への移植・接種にあたっては、それが「遺伝子組み換え実験」に該当することを認識し、「遺伝子組み換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」に基づき、利用者所定の手続きを経て承認等を得る必要があることを確認する。
- (14) 利用者は、理研BRCが、その提供の事実(提供先機関名、研究責任者名、利用課題名および提供日)を、寄託者に報告することに同意する。